

町民の声

後継者



阿部 祐介さん

私は、高校を卒業後、8年程、東京でサラリーマンをしていましたが、父の後を継ぐことを考え、仕事の手伝いなども出来たら良いなと思い、福島町に帰ってきました。

今は、昆布漁師として父と一緒に昆布養殖に従事しております。

今年で10シーズン目になります。まだまだ父や他の先輩漁師の方からすれば青二才ではありますが、一人前の漁師に認めてもらえるよう、青年部活動もしながら日々、努力し、精進しております。父に、安心して後継者として認められるよう向上心を忘れずに一生懸命頑張っています。

微力ながら福島町内の活動にも貢献できればと思っております。

議員の雑感

善意



経済福祉常任委員
杉村 志朗

「一町民の善意が町を変える」このことは、4月27日に竣工式を終えた伊能忠敬翁の没後200年を記念し銅像が建立されたことである。

忠敬翁は、全国を測量して日本地図を作った人と記憶していましたが、寛政12年56歳の時、当時のお金1000両（現在の8百万円）を出費し、曆学、天文学を志し、更に天体観測をしながら地球一周分に相当する4万kmを歩き17年の歳月をかけて（72歳の時）日本地図を完成させた人物である。

このような立派な銅像が建立されたことは、当町の新しい観光名所としても大いに期待されますし、子ども達の歴史教育にも充分活用されるものと思います。当町には、自慢できるものが多くありますが、後世に残す貴重なものとして、当町の誇りとして見守っていききたいと思えます。

滝川明子議員

安らかに



滝川明子議員が、5月16日、不慮の事故により急逝されました。

平成3年の初当選以来、27年5ヶ月の長きに亘り福島町議会唯一の女性議員として、町内の女性をはじめ多くの住民の声を町政に届け、生活視点のまちづくりにご尽力されました。

また、福島町議会の「議会改革の集大成」として改革の実績を組込み制定された「福島町議会基本条例」の取りまとめにあたっては、議会運営委員長として多大な貢献をされました。

議員活動にひたすら精励された故人のご功績を称え、そのお姿を偲び、安らかなご冥福をお祈り申し上げます。哀悼の意を表します。

編集後記



山々の木々も、目に鮮やかな新緑の季節となりました。

冬の間に無精した体を、森林浴でリフレッシュしてみたいかがでしょうか。樹木が発散する成分（フィトンチッド）が心身をリフレッシュさせ、ナチュラルキラー細胞を活性化し、健康を維持する免疫機能を高めるそうです。

吉岡ならメモリアルパークやお不動さん。福島なら森林公園など自然の豊かさを満喫しながら楽しく森林浴ができます。

2月の五輪は道産子選手が大活躍。6月は、サッカーワールドカップロシア大会が始まり、テレビ観戦も、また、深夜になりそうですね。

森林浴で寝不足解消を!! 今回は、3月会議を中心とした「議会だより第117号」をお届けしました。



北方領土返還要求運動シンボル「千島桜」